



# 西川中学校通信

発行日 令和6年7月19日(金) 第4号  
ホームページ <http://www.nishichu.city-niigata.ed.jp>  
〒959-0422 新潟市西蒲区曾根1828番地3 Tel 0256-88-3148

1年生	62名
2年生	89名
3年生	66名
全校	217名

## 「本当にやりたいこと」を見つけよう

校長 大平 淳一

あなたが「本当にやりたいことはなんですか？」というポスターをみました。「第7回世界青少年『志』プレゼンター募集」というものです。主催は、一般社団法人「志教育プロジェクト」。文部科学省が後援しています。

ポスターには、あなたが「本当にやりたいことは何ですか？あなたの心の中の思いを一文にしてみませんか？」とあります。これまでは、「地域の課題を解決する！環境問題に挑戦する！困っていることを助ける！みんなの輪をつくる！真理を探究する！良い世の中をつくる！」といった発表があったそうです。具体的な例として「みんなをえがおにするために、花やさんになる」といったものが紹介されています。

「志教育プロジェクト」のホームページを見ると、その「使命」は、「現代の人類が直面する危機的な問題を解決するために、万物の命を活かし、それぞれの国の伝統や文化を大切にし、地球益を目指して、一隅を照らす地球志民を育てることです」とあります。

昨日3年生は、「総合的な学習の時間」で、今までの学習を踏まえた成果の発表をしました。修学旅行での経験を振り返り、自らの問題意識に基づいて、調べ、考え、西川地域の未来像について、「自然との共存を目指す」「特産物を活かす」「観光を工夫する」など、しなやかな発想で「やりたいこと」を提言していました。6月に2年生は、西蒲区で活躍されている17名の地域の方々に来校していただき、職業や将来の生き方について学びました。実際に社会で活躍されている方々に、様々な質問をすることで、将来自分が「やりたいこと」について考えていました。



7月18日(木) 3年生総合学習成果発表会

生徒が、学校での各教科や総合的な学習の時間で取り組んでいる内容は、大きく視野を広げてみると、地球全体の危機的な問題を解決し、様々な命や伝統、文化、そして地球全体の利益を大事にすることにつながっているのだと、改めて考えさせられました。

池上彰さんの書かれた『君に伝えたい「本当にやりたいこと」の見つけかた』（2024年 KADOKAWA）を読みました。こんなことが書かれていました。「好き」や「面白い」を見つけに行く時のコツとして、「小さな変化」を取り入れてみましょう。いつもは通らない道を通ってみる、話をしたことの無い人と話をしてみる、書店では普段行かないコーナーを見てみる、苦手だった食材を食べてみるなどです。いつもの行動範囲の一步外に出てみることで新たな何かに挑戦するチャンスが生まれます。そのことで、自分が何を好きなのかを知る手がかりになるかもしれないということです。

明日から夏季休業です。よい機会です。自分の本当の「やりたいこと」を言葉にして応募したり、一步外に出て新たなことに挑戦したりして、自分の可能性を広げてみてはどうでしょうか。

# 全日本中学校通信陸上競技大会 新潟県中学校総合体育大会 ～西川中学校の選手が健闘しました～

7月7日(日)、全日本中学校通信陸上競技大会が行われました。また7月13日(土)・14日(日)には、新潟県中学校総合体育大会が行われ、西川中学校からはソフトテニス団体と水泳競技に出場し、健闘しました。

<全日本中学校通信陸上競技大会> 新潟県大会 デンカビッグスワンスタジアムにて  
男子100m 記録 11秒88 自己新記録

<新潟県中学校総合体育大会>

○ソフトテニス 新潟市庭球場にて

団体 トーナメント1回戦 対 吉田中 2-1 勝  
2回戦 対 小千谷中 0-3 負 結果 ベスト16

○水泳競技

長岡市 ダイエープロビスフェニックスプールにて  
男子200m個人メドレー 6位入賞 記録 2分24秒31  
男子400m個人メドレー 8位入賞 記録 5分21秒82

## 3年生 第1回進路説明会

3年生の生徒・保護者を対象として、7月11日(木)に第1回進路説明会を行いました。公立高校・私立高校・長岡高専等の入試概要について、令和6年度入試(昨年度入試)の状況を踏まえて説明しました。

11月21日(木)に予定されている第2回進路説明会では、令和7年度入試(今年度入試)の実施要項をと用いて、出願から受検までの手順と、昨年度入試との変更点を中心に説明します。それまでの間、3年生は、体験入学やオープンスクールへの参加等により情報を集めるとともに、保護者の方とよく話し合い、納得のいく進路選択ができるようにしてほしいと思います。



## 夏休みも主体的に学習を進めよう

学習指導主任 廣澤 真美

西川中学校では、継続して家庭学習が進められることと自己コントロール能力を身につけることを目的として、終学活後に「西中タイム」を設定しています。

その日の授業を振り返るとともに、翌日の授業を確認します。そして、今日取り組む学習課題を考えて取ります。その後、家庭に帰り、引き続き学習に取り組みます。「西中タイム」は1日10分という短い時間ですが、1週間継続することで1時間の授業分の時間にもなります。見通しをもって学習に取り組み、家庭学習が習慣化することを目指しています。今日の学びを明日の学びへとつなげることで、主体的に学習に取り組む姿勢を身に付けてほしいと思います。

7月4日・5日には第1回定期テストが行われました。夏休みには苦手なところやまだ理解できていないところを復習するとともに、応用問題や自主課題などにも進んで取り組んでください。また、3年生は進路実現に向けた学習にも力を入れてください。

夏休みも「西中タイム」で培った、自己コントロール能力を生かし、主体的に計画を立てて学習に取り組んでほしいと思います。



西中タイム